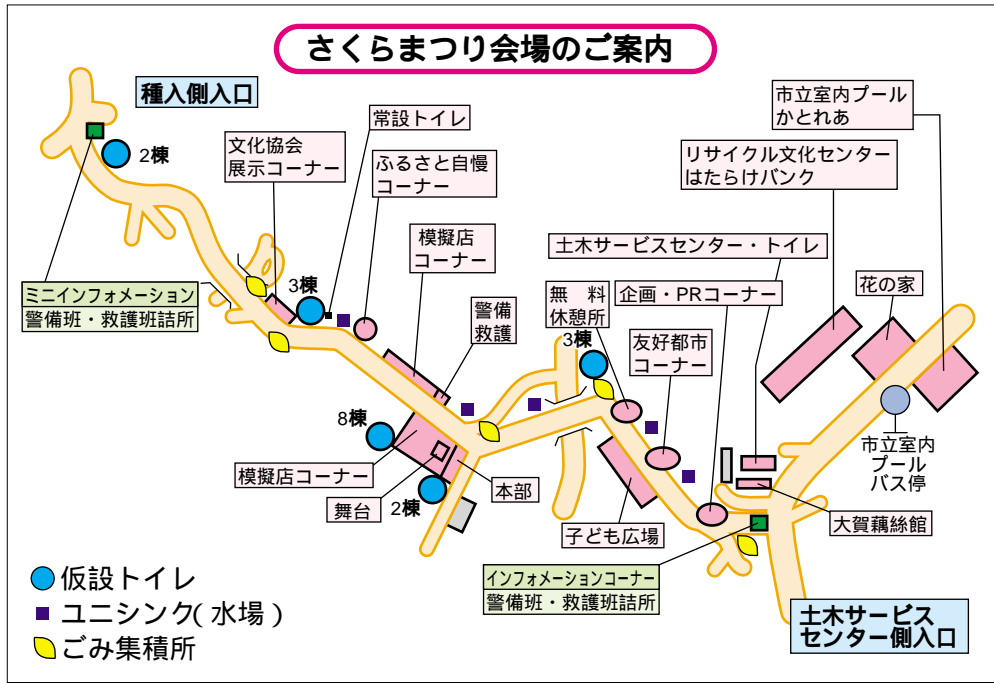


人口と世帯

人口 406,152人
 男 201,000人
 女 205,152人
 (前月より163人減)
 世帯 166,549世帯
 (前月より74世帯減)
 (17年3月1日現在)

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課広報係
 〒194-8520 東京都町田市の中町1-20-23
 市役所の代表電話042・722・3111
 発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
 ホームページ http://www.city.machida.tokyo.jp



2005 さいたま市さくらまつり

尾根緑道

4月2日(土) 午前10時～午後5時
 4月3日(日) 午前10時～午後3時30分

春、町田はさくらで染まります。さくらまつりの会場となる「尾根緑道」は遠く丹沢や相模平野が望まれる市内のさくらの名所です。咲き誇るさくらを鑑賞しながら、ゆっくり散策してみませんか。

この尾根緑道には早咲きのさくらや遅咲きのさくらなど19種類、約460本があります。

約1.5キロの会場には、さくらをゆっくり鑑賞していただけるように、たくさんのベンチを用意します。

期間中は、舞台や模擬店、町田駐車場はありません。お車でのご来場はできません。

当日は神奈川中央交通の路線バスをご利用下さい。

町田バスセンター11番乗り場(西友側の小田急線ガード下)発、町38系統市立室内プール行は増発(直行便)があります。運賃は250円です。

また、友好都市コーナーとして、長野市・川西町・増穂町・川上村・沖縄市・大島町が郷土物産等を出品します。

市文化協会による出展や県人会によるふるさと自慢コーナーなどの催しがあります。



昨年のさくらまつり

2005 春の全国交通安全運動

4月6日～4月15日

～おもいやり 人に車に この街に～

町田市・町田警察署・町田交通安全協会・町田地域交通安全活動推進委員協議会などの関係機関・団体が協力して、「交通事故の多い、明るく、安全で、住みよい町田市」を目指します。

昨年、交通死亡事故で12人の方が亡くなりました。これは一昨年に比べますと、3人の増加になります。また、今年はずでに2人の方が亡くなっています。

お問い合わせは、開催前日まで、2005町田市民さくら祭り実行委員会事務局(経済振興課内) ☎724・2129(へ。開催当日は、テレホンガイド町田市 ☎120・042786へ。



町田市から1件でも交通事故を減少させましょう。

子供と高齢者の交通事故防止

4月は新入学(園)の季節です。真新しいランドセルを背負った新入生や園児達が元気に通学・通園を始めます。

昨年、小学生以下の交通人身事故は167件発生し、1人の方が亡くなり、216人の方が負傷しました。

子供の特性を理解し、悲惨な交通事故から子供達を守りましょう。

【子供の特性】
 物かげで遊ぶ傾向がある。

大人のまねをする。応用動作ができない。その時々によって行動が変わる。抽象的な言葉だけではよく理解できない。一つのものに注意が向くと、まわりの物が目に入らない。

事故総数

	発生件数	死者数	重傷者数	軽傷者数	物事故
平成16年	3133	12	52	3536	7559
平成15年	3092	9	63	3535	7727
増減	41	3	11	1	168

年齢と共に運動神経、視力、聴力などが低下しますので次のことに注意しましょう。

道路を横断する場合は余裕を持って横断しましょう。

車の前後からの横断はやめましょう。

遠回りでも横断歩道を渡りましょう。

また、夜間の外出は、明るく目立つ服装で反射材を着用しましょう。

二輪車の安全利用の推進

昨年、二輪車の死亡事故は、4件発生しました。

二輪車の事故は重大事故に直結します。次のことに注意して安全運転を心がけましょう。

問交通安全課 ☎724・1136
 町田警察署 ☎722・0110

交差点では右折車両に注意しましょう。

カーブの手前では必ず減速しましょう。

前方をよく確かめて安全な速度で走りましょう。

シートベルトとチャイルドシートの正しい着用

シートベルトやチャイルドシートは、自分の命や大切な人の命を守るためにあります。交通事故にあったとき被害を大幅に軽減します。運転席、助手席はもちろんです。後部席でもシートベルトを着用しましょう。チャイルドシートは乳児用、幼児用、学童用がありますので、体に合ったものを使用して下さい。

町田市消防団が 消防団 地域活動表彰

2月25日町田市消防団は総務省消防庁長官より消防団地域活動表彰を受けました。

この表彰は地域に密着した平常時の活動を積極的に行い地域防災力の向上に寄与し、その活動内容が特に優秀な消防団に対し、贈られたもので、全国約3500の消防団の中から、本年度23団が選ばれました。

「防災は市民とともに」を活動方針とした町田市消防団の姿勢が高く評価されたものです。

東京消防庁の防火標語に こぼと保育園・塚本さんが最優秀賞 声かけよう 家族みんなで「火の用心」

東京消防庁が昨年募集した「東京の安全と安心を進める防火防災標語」の「暮らしの防火標語」部門で町田市在住で、こぼと保育園(金森1392番地)の保育士・塚本孝子さんが最優秀賞に選ばれました。

3月11日に東京消防庁で行われた表彰式で、消防総監より表彰状と副賞が授与されました。

こぼと保育園では職員・防火防災意識を高めるために保育園の職員全員で応募した中で受賞になりました。



こぼと保育園の塚本さん

この標語は今後、平成18年度まで東京消防庁で作成するポスターなどで使用されます。

市長随筆は紙面の都合で順延します